



学校教育目標 「 自ら行動、達成して感動 」
校 訓 「 自主・自律・連帯・創造 」

チーム郡 思いを力に!

R 6. 3. 22発行 文責 校長 松崎大樹

3月22日(金) 令和5年度「修了式」

この一年間をしっかりと振り返る節目の時。

この春休み、進級に向けて充実した日々を過ごしてください。

生徒の皆さんへ

この春の新しいスタートに向けて、何が大切になるのでしょうか？ その一つが「自分の殻を破る！」ということだと思います。皆さんは、今、人生の中でも一番多感な時期を迎えています。それは、人生の中で最も心が揺れ動く時期だともいえます。ですから、自分が頑張ろうと思っていても、周りの目を気にして嫌われないような言動をする、人前で失敗しないか不安になる、他の人と比較して自分を否定的に捉えてしまい自信を失うなど……。必要以上に臆病になってしまい、素直な自分を表現できずに、達成感を味わう機会を逃したり、自分の価値を高めることができずに、悩んでいる生徒の皆さんも、この中にはいるのではないかと心配しています。

そして、このような自分も他人も傷つけないが故の、自分を表現しない「気を遣いすぎる人間関係」の中では、人間関係も深まらず、自分の力や才能、そして可能性までも、いつまでたっても輝かないままに終わってしまうこともあるのです。これは、自分の成長にとっては、とても残念なことなのです。

しかし、よく考えてみてください。失敗をしない人間なんて、この世の中、どこを探しても誰もいません。ましてや「失敗は成功のもと」という言葉があるように、失敗するからこそ課題が見つかり、その課題を改善していく中で、人は進歩していくのではないのでしょうか……。また、失敗するからこそ、人の苦しさや悲しみ、そして、その時、励ましてくれた人の優しさや温かさもわかる場合もあるのです。

たとえ大きな失敗をしていたとしても、それは間違いなく「過去」のことです。自分の力、可能性を信じて「今」を頑張れば、今日からあなたの「未来」は間違いなく変わっていくのです。

だからこそ、この春のスタートに向けて、臆病がらずに、自分の素直な思いや考えを思い切って表現し、行動に移していく……。そのことで、自分の力や才能が輝き出し、新しい自分との出会いを作り出すことができるのだと思います。そして、その為に大切なことが、「自分の殻を破る」ということなのです。

この「自分の殻を破る」ということを、そんなに難しく考える必要はありません。自分を表現できる小さなことに、そして、これまでやっていなかった小さなことにチャレンジし、コツコツ頑張っていけばいいのです。この春、「自分の殻を破る」という、自分を表現できる小さな取組に、そしてこれまでやっていなかった小さな取組にチャレンジし、継続して取り組んでいく中で、新しい自分との出会いをしっかりと見つけてください。

校長より

いよいよあなた方の出番です! そのために、春のスタートに向けて

自分の殻を破る

新しい自分との出会いを大切に...

チーム郡 思いを力に! (3月号4週目の言葉)

令和6年度郡中学校 「学校暦」(予定)

- ・4月 8日(月) 着任式・始業式
- ・4月 9日(火) 第78回入学式・1年PTA
- ・4月18日(木) 3年全国学力検査
2年県学力検査・1年課題テスト
- ・4月19日(金) 歓迎遠足
- ・4月26日(金) PTA総会・社体総会
- ・5月 1日(水)・2日(木) 3年実力テスト
- ・5月15日(水) 体育大会総練習
- ・5月19日(日) 第78回体育大会
- ・6月 7日(金) 大村市中総体 新体操
- ・6月 8日(土)・9日(日) 大村市中総体 武道・球技・水泳
- ・6月 8日(土)・11日(火) 大村市中総体 陸上
- ・6月20日(木)・21日(金) 1学期期末考査
- ・7月 1日(月)～5日(金) 長崎っ子の心を見つめる教育週間
- ・7月 6日(土) 土曜授業・学年学級PTA
- ・7月19日(金) 1学期終業式

- ・7月25日(木)～8月6日(火) 1・2年生二者面談 3年三者面談
- ・8月 9日(金) 登校日・平和集会
- ・8月27日(火) 2学期始業式
- ・8月27日(火)～28日(水) 全学年実力テスト
- ・9月18日(水) 1年学年・学級PTA
- ・9月19日(木) 2年学年・学級PTA
- ・9月27日(金) 3年学年・学級PTA
3年総合発表会
- ・10月 2日(水) 大村市中学校駅伝大会
- ・10月 3日(木) 3年進路説明会
- ・10月10日(木)～11日(金) 3年実力テスト
- ・10月16日(水)～18日(金) 2年修学旅行
- ・10月19日(土) 吹奏楽定期演奏会
- ・10月29日(火) 大村市内中学校音楽会
- ・10月31日(木) 生徒会役員選挙
- ・11月 1日(金)～13日(水) 1・2年教育相談・3年三者面談
- ・11月14日(木)・15日(金) 2学期期末テスト
- ・11月28日(木) 全校合唱コンクール
- ・12月 9日(月) 立志式
- ・12月13日(金) 1・2年大村市学力検査

- ・12月17日(火) 1年学年・学級PTA
- ・12月18日(水) 2年学年・学級PTA
4校合同進路説明会
- ・12月24日(火) 2学期終業式
- ・1月 8日(水) 3学期始業式
- ・1月 8日(水)・9日(木) 1・2年実力テスト
- ・1月28日(火) 特別選抜検査
離島留学特別選抜
- ・2月 6日(木)～7日(金) 3年3学期期末テスト
- ・2月13日(木)～14日(金) 1・2年3学期期末テスト
- ・2月18日(火)～19日(水) 一般選抜学力検査
- ・2月26日(水) 1年学年・学級PTA
- ・2月27日(木) 2年学年・学級PTA
立志式
- ・3月12日(水) チャレンジ選抜検査
- ・3月13日(木) 第78回卒業証書授与式(予定)
- ・3月24日(月) 修了式・離任式

※なお、平成6年度の「学校暦」は、あくまでも予定であり、変更の可能性がありますので、ご了承ください。



3月14日第77回卒業証書授与式を開催！ 卒業生216名が巣立っていききました！

卒業生216本の新たな道に希望と幸多きことを、心から願っています。



送 辞

「悩んだり、泣いたりする今日も、進め君らしく心躍る方」。自分の進んだ道を進むことは決して楽なものではなく、時には大きな壁にぶつかり悩むこともあるかもしれません。そんな時でも、諦めずに前へ前へ進み続けてほしいと思います。

今まで本当にありがとうございました。先輩方のご活躍をここからお祈りして、別れの言葉といたします。

在校生代表 中村 心美

答 辞

この十五年間大切に育ててくれてありがとう。家族がいつもそばにいてくれたおかげで、今の私があります。私は、両親を一番尊敬しています。自分の決めた道に向かって歩みを進める中で、まだまだ苦勞をかけることがあると思いますが、これからもよろしく願います。最後に、三年間共に過ごしたみんな。時には競い合い、知恵を出し合ったみんな。今年は、「超越～今を遙かに超えてゆけ～」のもと、学年が一つにまとまり、私達にしかできないことに挑戦してきましたね。たわいもない話で笑ったり、一緒に喜んだりした時間は宝物です。みんなとたくさんの経験ができたから、私は郡中生で良かったと思えました。三年間本当にありがとう。これから私達216名は予測困難な未来へと、飛び立っていきます。たとえ壁にぶつかることがあっても、郡中で過ごした思い出を原動力にして歩み続けます。

今までお世話になった全ての方々、たくさんの思いが詰まった学び舎や、本当にありがとうございました。

たくさんの感謝の気持ちを込めて、答辞といたします。

卒業生代表 朝長 小百合

校長式辞

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様におかれましては、本日のお子様の巣立ちゆく凛々しい姿に感慨もひとしおのことと存じます。職員一同、お子様のご卒業を心より、お慶び申し上げます。

さて、卒業生の皆さんは覚えているでしょうか？ みなさんがこの郡中学校に入学してきた時のこと。日本各地で新型コロナウイルス感染症第4波が猛威を振るい、変異株の広がりが大変危惧される中、コロナ感染症防止対策として、来賓の皆様や在校生である2・3年生の式場参加も許されないうちで開催した入学式。あの入学式から、卒業生のみなさんの中学校生活はスタートしたのです。しかし、そのコロナ禍であっても歩みを止めることなく、これまでの郡中の最上級生が守り、引き継いできた良き伝統を踏襲しながらも、アフターコロナにおける新しい「チーム郡」を創造しようと、先生方と共に、様々な知恵や工夫を出し合い、タブレット等のICTをフルに活用する中で、本校の教育活動の中心を担い、原動力となってくれたのが、間違いなく、私の前にいる3年生216名だったのです。

そんな卒業生のみなさんに、本校を巣立つにあたり、校長として最後の話をさせていただきます。

卒業生のみなさんは、「雨だれ石を穿つ（うがつ）」というこわざを聞いたことがありますか。「雨だれ」というのは屋根や軒先からポタポタ落ちる雨のしずくのことであり、「石を穿つ（うがつ）」とは石に穴を開けるという意味です。つまり、屋根から落ちる雨だれのような小さなしずくでも、長い間ずっと同じ所に落ち続けると、固い石にも穴を開けてしまうことがあるということなのです。このことから「雨だれ石を穿つ」という言葉には、たとえ小さな力であっても、たとえ小さな存在であっても、物事に継続して取り組めば、最終的には大きな成果を成し遂げることができるという意味が込められているのです。

いよいよ旅立ちの時です。卒業生のみなさんのこれから先の道りは、決して平坦な道ばかりではないはずですが、新たな挑戦やいくつもの困難が待ち受けていることでしょう。しかし、「雨だれ石を穿つ」のように、小さな一歩でも歩み続けることを大切にしてください。そして、苦しい時、辛い時こそ、自分を支えてくれている存在を決して見失うことなく、感謝する気持ちを持ち続けてください。目標を持ち、感謝する気持ちを大切に、努力を重ねることで、必ずや、夢や希望を実現できる素晴らしい未来が待っているはずですが、そんな卒業生のみなさんの頑張りや、校長として、そして、皆さんの母校である郡中学校はずっと応援していきます。

校長 松崎 大樹

保護者の皆様へ 長崎県教育委員会より「令和6年度人事異動」の発令がありましたのでお知らせします！

【退職】

校長	松崎 大樹 (理)	(→ヤンゴン日本人学校)
副校長	西野 理英 (国)	(→大村市教委学校教育課参事)
事務主査	佛田 秀治	
養護助教諭	下村 順子	(→桜が原中学校)
学校用務員	松尾 清美	(→県立大村特別支援学校)

【転出】

桜が原中	教諭	北口 洋子 (家)
佐々中	教諭	高橋 由紀子 (体女)
田平中	教諭	木村 啓介 (理)
奈留中	教諭	稲田 李月 (英)
丸尾中	教諭	若松 恭介 (体男)
有川中	教諭	森竹 恭眞 (社)

【派遣】

香港日本人学校	教諭	兼松 諒 (英)
---------	----	----------



この度の人事異動により、私を含めた左に示す職員が退職、転勤することとなりました。郡中在任中にお寄せいただきました御厚情に心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

また、今後も新校長のもと、全教職員で力を合わせて日々の教育活動に邁進することと思います。

保護者の皆様におかれましては、これからも変わらぬご理解とご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

退職、転勤される先生方、大変お世話になりました。新天地での御活躍を心からお祈りいたします。校長より

